

市街地中心部の取組状況

令和6年10月
関市都市計画課

1/203

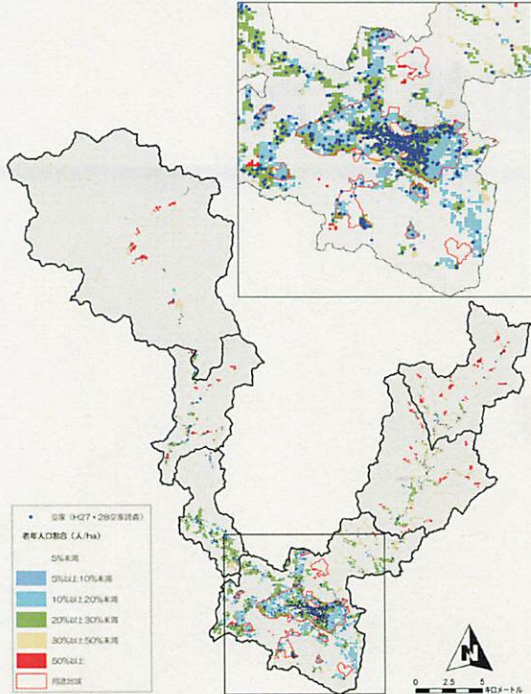
目次

- (1) まちづくりの経緯
- (2) 整備状況
- (3) まち歩きイベント等の取組
- (4) 空き店舗を活用したマルシェ等の取組
- (5) 滞留空間（本町ネクスト）の取組
- (6) 歩道や軒先を活用した生活社会実験
- (7) その他
- (8) 今後の展望

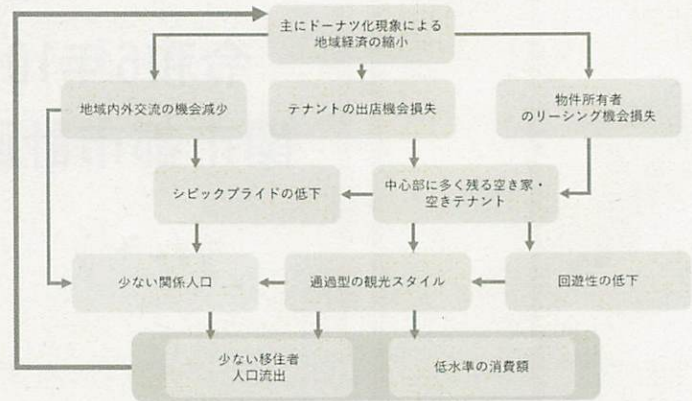
1. まちづくりの経緯

- 市街地中心部の人口減少と空き家の増加が著しく、それに伴う経済の縮小が課題
- 一方で、面的に昭和初期から後期の建築物が見られる景観は潜在的価値が高い
- 空き家や空き店舗を利活用し、市街地の活性化を図ることで、景観保全され高い歴史的価値を有する

■ 老年人口割合（平成22年（2010））と空家等の分布



■ 課題



1. まちづくりの経緯

課題

- ・ 今後20年間で約15%の人口減少
- ・ 市街地の空き家率、空き店舗率が高く、まちの魅力や居住環境の悪化が懸念
- ・ 将来にわたり生活サービス機能が維持され、快適で利便性の高いコンパクトなまちづくりが求められる

目指す方向性

関市立地適正化計画の策定（平成29年3月）

【将来都市像】

にぎわい・つながりのある 歩いて楽しいまち

- ①生活サービス施設充実と利便性向上
- ②子育てしやすい環境づくり
- ③まちがつながる、歩いて楽しい空間づくり



■ 具体的な施策

空き地のリノベーション

- ・ 本町BASE（社会実験）
- ・ 本町7丁目の空き地

空き家のリノベーション

- ・ 古民家あいせき

人材育成

- ・ 関Bizとの連携

2. 整備状況【古民家あいせき】

- 歴史ある古民家を活用して、まちなかににぎわいを創出、市民の交流の場となる地域コミュニティの拠点として、空き家をリノベーション（R2年度～）
- 誰でも気軽に利用できるフリースペースで多世代が多目的に利用できる

【役割】

- ①新たなコミュニティの形成
- ②関商工、岐阜高専との連携事業の展開
- ③まちなかの秘密基地

【実績】（令和4年1月～令和4年12月）

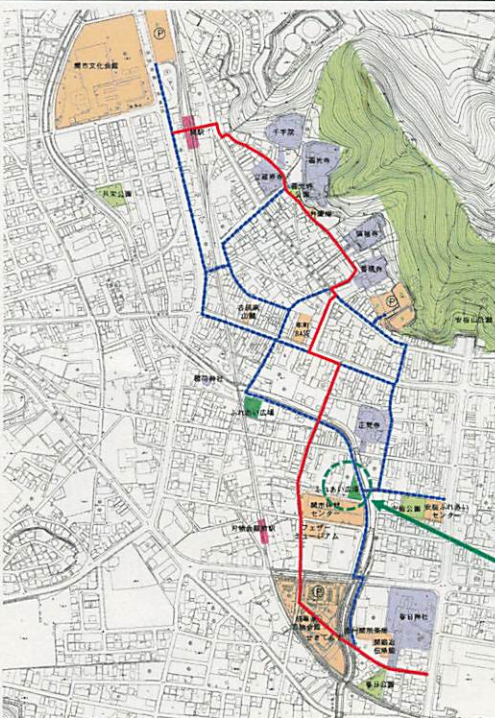
- ・利用者数：7,480人
- ・訪問者数：4,748人（平均43人/日）※見学
- ・占用貸出件数：84回



4

2. 整備状況【遊歩道】

- 「歴史、文化、緑を巡る、歩いて楽しい空間づくり」を事業目標として、安全で快適に歩くことができる美しいみちを整備（令和3年度～令和7年度）
- お寺や商店街など特徴あるエリアや周辺の公共施設、川沿いなどを巡るルートを設定



【遊歩道】

■整備の考え方

- ①安全なみちをつくる
 - ・車両の速度抑制
- ②快適なみちをつくる
 - ・歩道幅員の確保
- ③楽しいみちをつくる
 - ・まち景観の向上

(整備前)



(整備後)



【ふれあい広場】



5

3. まち歩きイベント等の取組

まち歩き写真 WORKSHOP

5.13 10:00 START

SCHEDULE

10:00	「古民家あいせき」集合
10:30	<午前のお散歩>まち歩きSTART
12:00	お昼休憩
13:30	<午後の部>撮影写真交遊
15:30	解散予定

セキビヤ 〓 sekibiyori@gmail.com

【開催概要】

■日時

- 第1回 令和5年3月18日（土）10時～15時30分
- 第2回 令和5年5月13日（土）10時～15時30分
- 第3回 令和5年9月30日（土）10時～15時30分

■場所

- 古民家あいせき

■参加者

- 合計69名（10代～60代）

【内容】

- まち歩きを通して関を知り、残したい景色に出会うワークショップ
- ルート上を歩きながら、綺麗な景色や気になる物を写真に収める
- チーム内で写真の共有
- チームごとに発表、全体共有



3. まち歩きイベント等の取組

■散策マップ

Aコース

古民家 あいせき 12:00 集合

ミッション④
本町商店街で好きな看板を見つけよう!

おすすめスポット
文房具 平賀屋
ファンキーな店名と面白い看板が並ぶ文房屋(?)その歴史は古く?

おすすめスポット
酒屋 北村酒店
異様なご美談が溢れ出てくる歴史ある酒屋

おすすめスポット
セレクトショップ スリフティ
アメリカから買い付けたオシャレな物が並ぶ古民家を改装したお店 OPEN 13時

おすすめスポット
和菓子屋 時代軒
菓だらけみや、季節、看板が美しい!

ミッション①
門をくぐった先にあるこの絵を探そう!
ヒント:天井に注目!

ミッション②
タイルストリートで好きなタイルを見つけよう!

ミッション③
以前は何が建ってたでしょう? ストリートビューで見よう!

3. まち歩きイベント等の取組



【開催概要】

■日時

- ・ 令和6年3月 2日 (土) 15時～17時30分
- ・ 令和6年9月21日 (土) 15時～17時30分

■場所

- ・ 古民家あいせき、本町通り、安桜山、善光寺周辺

■参加者

- ・ 7名 (10代～60代)

【内容】

- ・ (株)セキ日和のメンバーがガイドとなり、古写真と現在の風景を見比べながら、昭和の面影が残る関の町の案内を実施
- ・ ルートは、古民家あいせきを出発、本町通り、安桜山の山頂、善光寺周辺を散策するルートとして、約2時間30分のコースを設定

ワークショップの感想

- ・ 関の歴史を知れたことで、地元への興味関心も増した。
- ・ 関の意外な一面をたくさん知れてとても面白かった。
- ・ 今と昔の違いを当時の写真、実際のいまの姿を見比べて学べて楽しかった。
- ・ 昔の写真や歴史を説明してくれることで、街の風景が一段と深みを増す感じがした。昔はこうだったのかと今の風景と写真を重ね合わせて想像することで、街歩きがより楽しくなった。

3. まち歩きイベント等の取組



4. 空き店舗を活用したマルシェ等の取組



【開催概要】

■日時

- 令和6年6月1日（土）、2日（日）の2日間
10時～16時

■場所

- 本町1丁目から本町8丁目
- 古民家あいせき（本部）

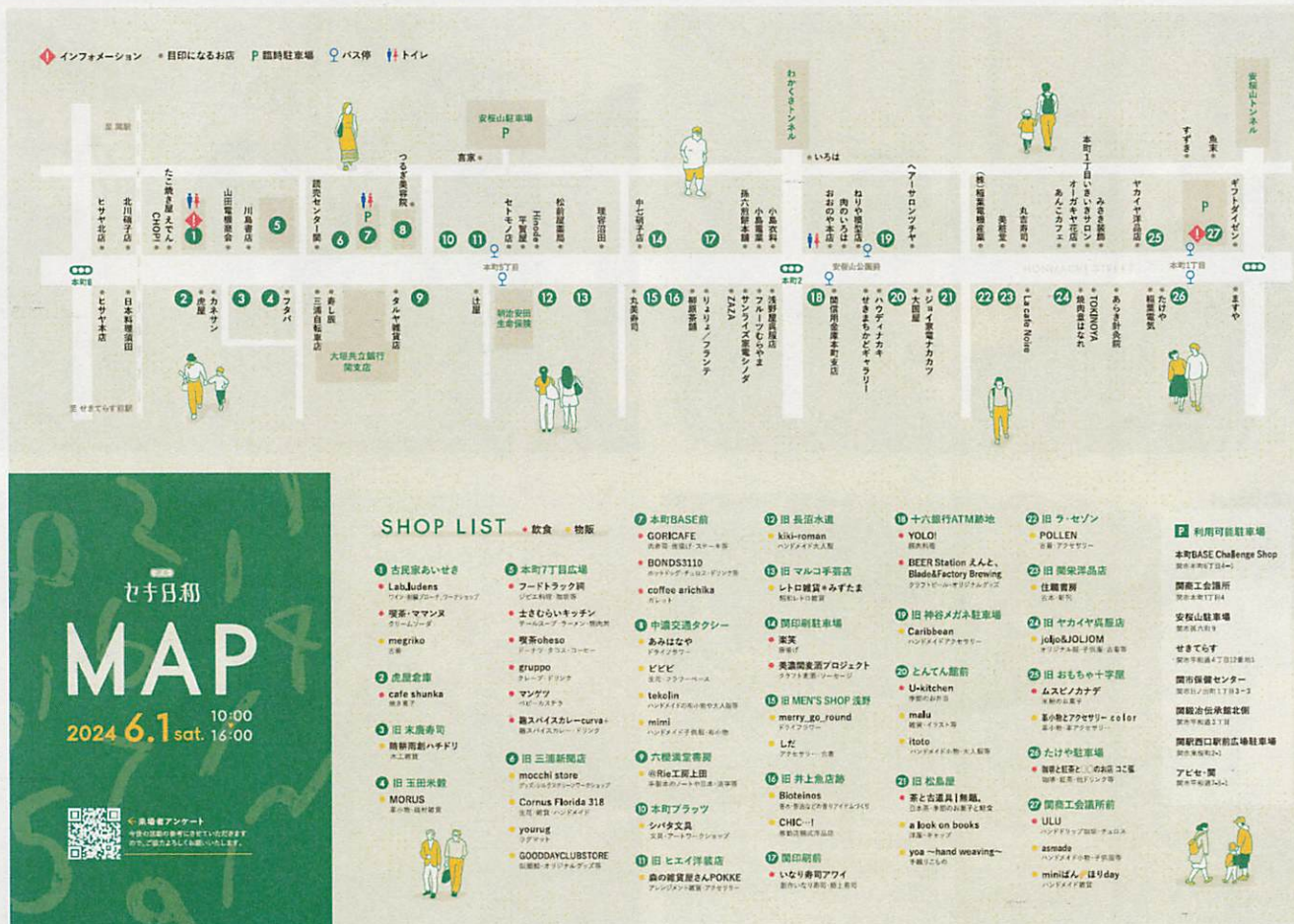
■来場者

- 約2,000人（2日目は中止）

【内容】

- 実際の空き店舗や空き家に出店し、2日間だけかつてのようなお店が立ち並び人々が行きかう本町通り商店街を作り出す
- 出店者
「関でお店を持つ」希望を持ちやすくする
- 物件所有者
「人にスペース・家を貸す」イメージが湧きやすくする
- 今回のイベントでは、29箇所の空き店舗、空きスペースを使用、2日間で約110店舗が出店

4. 空き店舗を活用したマルシェ等の取組



4. 空き店舗を活用したマルシェ等の取組

日常の風景



セキ日和の風景



12

4. 空き店舗を活用したマルシェ等の取組

日常の風景



セキ日和の風景



13

4. 空き店舗を活用したマルシェ等の取組

日常の風景



セキ日和の風景



4. 空き店舗を活用したマルシェ等の取組

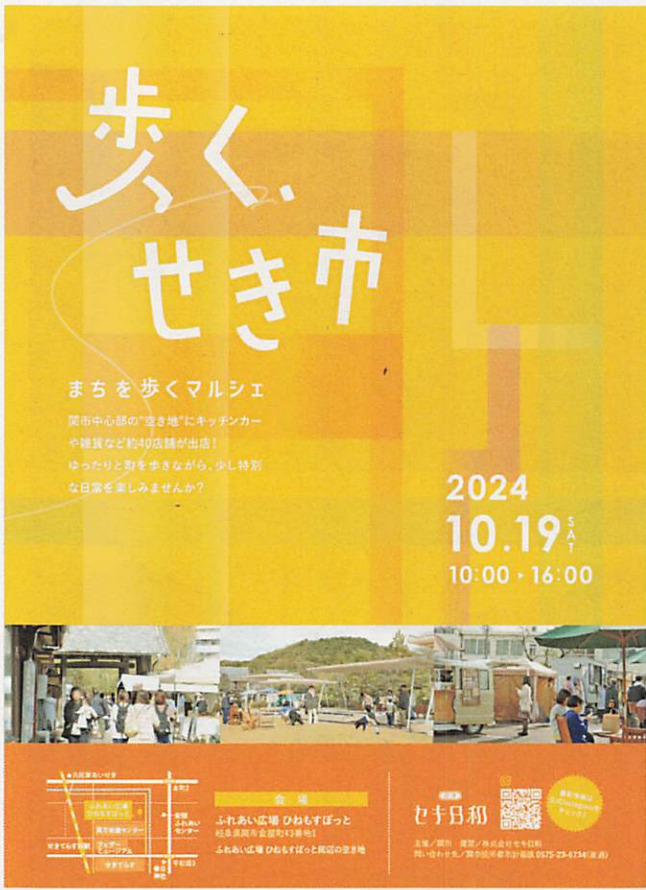
日常の風景



セキ日和の風景



4. 空き店舗を活用したマルシェ等の取組



【開催概要】

- 日時
 - 令和6年10月19日（土）10時～16時【中止】
- 場所
 - ひねもすぽっと

(参考)
※昨年度は

【内容】

- 実際の空き店舗や空き家に出店し、2日間だけかつてのようなお店が立ち並び人々が行きかう本町通り商店街を作り出す
- 出店者
 - 「関でお店を持つ」希望を持ちやすくする
- 物件所有者
 - 「人にスペース・家を貸す」イメージが湧きやすくする
- 今回のイベントでは、29箇所の空き店舗、空きスペースを使用、2日間で約110店舗が出店

45

4. 空き店舗を活用したマルシェ等の取組

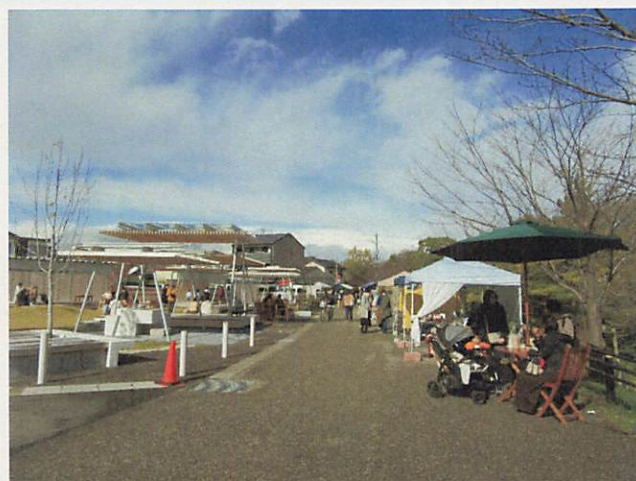


4. 空き店舗を活用したマルシェ等の取組



18

4. 空き店舗を活用したマルシェ等の取組



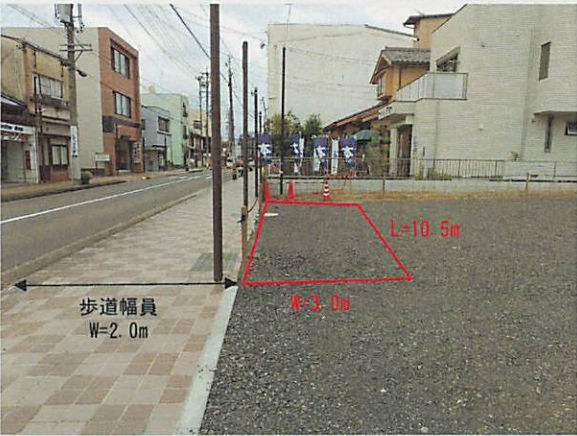
19

5. 滞留空間（本町ネクスト）の取組

本町7丁目広場の対象エリア



対象エリア



滞留空間の設置（社会実験）



5. 滞留空間（本町ネクスト）の取組

関商工高等学校建設工学科が手掛けるまちなかスポット
「本町ネクスト」が誕生します！

関商工高等学校建設工学科と都市計画課との連携で、市有林の間伐材を活用した滞留空間のデザイン検討、製作を進めています。
全国各地で広がっている、道路空間にテーブルや椅子、ベンチ等を置き、人々が過ごせる場所にする「パークレット」。将来的な空間整備を見据え、今回、広場の社会実験として本町7丁目広場に設置します。

- 設置場所：本町7丁目広場
- 材 質：木材（間伐材）
- 内 容：休憩施設
- 利用開始：令和6年3月中旬（予定）

完成イメージ



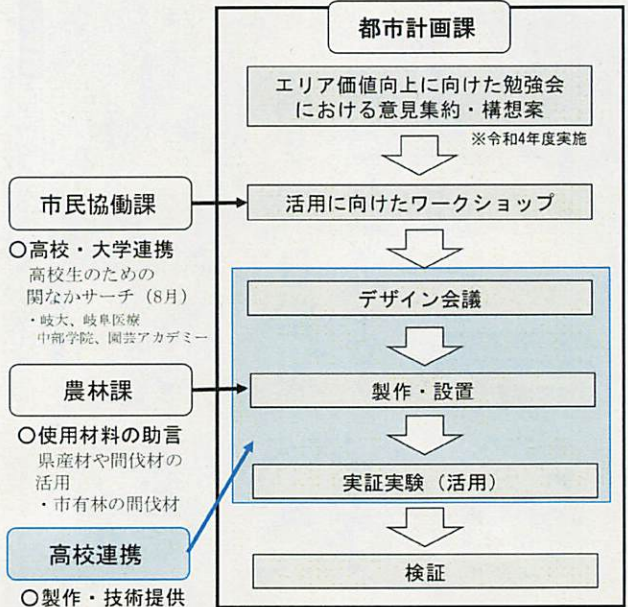
※施設名称の「本町ネクスト」とは、「次も本町に行こう!」と思ってもらえるような、去来へつながる場所となる希望が込められています。

本町
ネクスト
HONMACHI NEXT

これまでの取組状況

- 木材やパークレットの取組についての授業を実施
- まち歩きや地域の方へのヒアリングを実施
- 試作を繰り返しながらデザインを追求
● 設計図に従って製作を開始

■実施スキーム



5. 滞留空間（本町ネクスト）の取組

中日新聞 (R6. 4. 12掲載)

岐阜新聞 (R6. 4. 6掲載)

2024年(令和6年)4月12日(金曜日)

関商工高生ら連携「本町ネクスト」完成

街中ベンチ 憩いの場に

関市本町の本町1丁目広場に、市有林の削伐材などで作ったベンチなどを設置したスペース「本町ネクスト」がお目見えした。関商工高校（岡市柳ヶ丘）と市、企業が連携して取り組み、ささやかな憩いの場となっている。

(金田伸吉 報)

本町ネクスト

本町ネクストの設置は、3月の関商工連携協議会での話し合いからスタート。関市有林の削伐材を活用し、ベンチやテーブル、ゴミ箱などを製作。関商工高校の生徒が木工加工を担い、関市で組み立てられた。

また、歩行者の安全を確保するため、ベンチの設置場所は、道路と歩道の境界を明確にし、歩行者の視界を確保するよう配慮している。

関商工連携協議会では、今後も市民生活の向上を目指し、さまざまな取組を進めていく予定としている。

市有林間伐材活用「世代を超え交流して」

本町ネクストの設置は、関市有林の削伐材を活用した。関市有林の削伐材は、木材の加工や組み立てなど、さまざまな用途に活用されている。関市有林の削伐材を活用することで、木材の資源の有効活用が実現されている。

関商工連携協議会では、今後も市民生活の向上を目指し、さまざまな取組を進めていく予定としている。

2024年(令和6年)4月6日

高校生作 憩いのベンチ

関商工生が市と協力、本町に設置

関商工高校と関市が連携して、本町1丁目広場に設置されたベンチ。関商工高校の生徒が木工加工を担い、関市で組み立てられた。

関商工連携協議会では、今後も市民生活の向上を目指し、さまざまな取組を進めていく予定としている。

本町ネクスト

関商工連携協議会では、今後も市民生活の向上を目指し、さまざまな取組を進めていく予定としている。

間伐材活用「幅広い世代が交流して」

関市有林の削伐材を活用したベンチなどの製作に携わった生徒や関係者。関市有林の削伐材は、木材の加工や組み立てなど、さまざまな用途に活用されている。

関商工連携協議会では、今後も市民生活の向上を目指し、さまざまな取組を進めていく予定としている。

6. 歩道や軒先を活用した生活社会実験

生活社会実験 道路空間を活用する

通りで「日常」を 過ごしてみよう

軒先と歩道の小さなスペースを 楽しもう

2024.5/31(金) → 7/31(水)

実施エリア: 本町1~7丁目の歩道・軒先

主催: 関市都市計画課 TEL(0575)23-6734

【生活社会実験の概要】

- 期間: 令和6年5月31日から7月31日まで (2ヶ月)
- 場所: 本町1丁目から7丁目の区間
- 内容:
 - 歩道と軒先の利活用を検証する実験
 - 公共空間活用に対する意識醸成
 - 歩道上の白線の内側が自由に使えるスペースとして確保、ベンチ等の休憩施設を設置

活用パターン1

南側: 官民境界 400, 2100, 600, 600, 600

北側: 官民境界 2000, 600, 800, 600

活用パターン2

南側: 官民境界 900, 2000, 1350, 1000, 700

北側: 官民境界 1800, 2000, 600, 700, 1000

■: 生活社会実験活用範囲
■: 歩道部
■: 軒先部

6. 歩道や軒先を活用した生活社会実験



24

6. 歩道や軒先を活用した生活社会実験



25

7. その他【景観に関する調査】

- 令和4年度から岐阜工業高等専門学校(岐阜大)の櫻木准教授と、市街地中心部の景観形成に関する共同研究を実施
- 行政、住民、学校がそれぞれの立場から協働するものであり、その成果は広く住民が享受できるものとする

令和4年度の研究概要

- ・ 市街地中心部における残したい景観、関市を代表する景観等について調査
- ・ 景観形成に向けた基礎的資料の作成



【取組1】現地調査の実施

- ・ 市街地の景観を構成する「音」「におい」「人間行動」等について、平時と祭事で調査を2回実施

【取組2】景観まちあるきワークショップ

- ・ 市街地中心部を歩いて、残したい景観、代表的な景観を見つける現地調査やWSを開催



現地調査の様子



まちあるきWSの様子

令和5年度の研究概要

- ・ 令和4年度の研究成果を踏まえ、市街地中心部の町並み形成の歴史的背景の整理
- ・ 主要となる景観要素の抽出に向けた調査
- ・ 関市文化財保護センターとの連携



- ・ 関＝刃物の街が、景観としてどのように結びつくかという観点から以下の取り組みを進めている

【取組1】

- ・ 景観の印象に関わる観念や心的要因を明確にするため、地域的なイメージを伝統的な金属産業の町において調査を実施し、期待される音と景観の印象について比較検討

【取組2】

- ・ 金属産業の街や、伝建地区等で、イメージマップを描き、どのようなものを知覚して歩いているのかを把握

26

7. その他【関鍛冶伝承館の企画展】

- ・ 関鍛冶の古文書や刀剣を有する「関鍛冶伝承館」、周辺の文化財や遺跡の調査を行ってきた「文化財保護センター」、地域資源を生かした関の景観まちづくりを実施してきた「都市計画課」の各部署による、関のまちについての調査結果を展示紹介するもの
- ・ 関のまちについて「近現代」、「近世」、「中世」と順に時代をさかのぼる3年連続のシリーズとして企画し、初年度では明治時代～現代までの「近現代」をテーマとする

- ・ 企画展名称
刃物のまち関と鍛冶の700年～明治から現代まで～
- ・ 期間
令和5年11月18日(土)～令和6年1月28日(日)
※今年度は、
11月23日(土)～令和7年2月2日(日)
- ・ 会場
関鍛冶伝承館 2階 第1展示室
サテライト会場 古民家「あいせき」
- ・ 主催
観光課・文化財保護センター・都市計画課

関鍛冶伝承館企画展

刃物のまち 関と鍛冶の七〇〇年

明治から現代まで

刃物のわざを受け継ぎ、刃物産業が盛んなまち、岐阜県関市。関の刃物のまちとしての歴史は、鎌倉時代に刃物がこの地に持ち込まれたことから始まります。それから約700年、日本の特色に磨き込まれたら、鍛冶の技術は現代まで引き継がれ、現在「刃物のまち関」を作り上げてきました。企画展「刃物のまち関と鍛冶の700年」は切つても切れない鍛冶と刃物のまちの結びつきを振り返りながら、関のまちの700年の歴史をさかのぼるシリーズ企画で、第1回は明治時代から現代までのまちの振り返りをとります。

【所収】関市 関鍛冶伝承館 2階 第1展示室
11月23日(土)～1月28日(日) 10:00～16:00(最終日は15:00まで)
この企画展では、「刃物のまち関と鍛冶の700年」をテーマに、関鍛冶伝承館の展示室とサテライト会場「あいせき」にて、関鍛冶の歴史と関のまちの景観形成に関する展示を行います。また、関市観光課、関鍛冶伝承館、文化財保護センター、都市計画課が連携して企画・運営を行います。

27

昭和34年市街地地図(復元)

「国市全居住者明細地図帳」(東海地図社刊)をもとに、市街地の地図を復元しました。
戦後、ボケットナイフの海外輸出などで繁栄した岡の町。工程ごとに分業制で仕上げる刃物製造は、工場や内職でまちなかに根づきます。個人住宅や商店の自宅でも刃物産業にかかわる住民は多く、町は生活の場としても発展していきます。地図帳の表記をもとに営業種別で色分けすると、東西約1.5kmの通りに販売店(うまい棒色)が軒を連ねている様子が分かります。日用品から電化製品、贈答品までさまざまな商店が並び、1岡の町に行けばなんでもそろふと言われた街のにぎわいが伝わります。

昭和30年代の市街地を

眺めてみよう



8. 今後の展望

- 街路空間を車中心から「人」中心の空間へと再構築し、沿道と路上を一体的に活用し、人々が集い・憩い・多様な活動を繰り広げられる場へ
- 「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の創出による「魅力的なまちづくり」

「居心地が良く歩きたくなるまちなか」形成のイメージ例

※地域特性に応じた取組を、歩ける範囲のエリアで集中的あるいは段階的に推進
※人口規模の大小等を問わず、その特性に応じた手法で実施可能



都市構造の改変等

- 都市構造の改変 (通過交通をまちなか外へ誘導するための外周街路整備等)
- 都市機能や居住機能の戦略的誘導と地域公共交通ネットワークの形成
- 拠点と周辺エリアの有機的連携
- データ基盤の整備 (人流・交通流、都市活動等に係るデータプラットフォームの構築等) 等

居心地が良く歩きたくなるまちなか

- Walkable** 歩きたくなる: 居心地が良い、人中心の空間を創ると、まちに出かけたくなる、歩きたくなる。
- Eye level** まちに開かれた1階: 歩行者目線の1階部分等に店舗やラボがあり、ガラス張りで見えやすく、人は歩いて楽しめる。
- Diversity** 多様な人の多様な用途、使い方: 多様な人々の多様な交流は、空間の多様な用途、使い方の共存から生まれる。
- Open** 開かれた空間が心地良い: 歩道や公園に、芝生やカフェ、椅子があると、そこに居たくなる、留まりたくなる。



<お問合せ先>

- ・まちづくりに関することお気軽にご連絡ください。

関市基盤整備部都市計画課

連絡先：0575-23-6734（直通）

担当者：佐藤

歩くのが楽しくなる
まちを目指して!

本町
ネクスト

HONMACHI NEXT

Street Challenge

本町ネクスト ストリートチャレンジ



@honmachi.walkable_seki

会場エリア 関市本町1~8丁目

開催期間

2024.11/14(木) → 12/1(日)

本町通りに小さなたくさんの試み! 地元企画や高校生企画で賑わいます

主催: 関市 問合せ: 関市都市計画課 TEL(0575)23-6734



1・2丁目
企画1

いねん
惟然市

11/23(土)

10:00 - 午前中

コロナ前まで開催されていた惟然市。今回からは商店の軒先で開催します。



1・2丁目
企画2

まちなか歴史トークショー

11/28(木) 18:00-18:30

11/30(土) 11:00-11:30

まちなかの知られざる歴史を紐解くトークイベント。新たな発見間違いなし!



3・4・5丁目
企画1

商店街歴史ストリート上映

期間中

16:30-20:00

空き店舗のシャッターを利用して商店街の歴史を上映。本町通りの懐かしい写真などが見られます!



3・4・5丁目
企画2

怪獣ヤロウ! 特設コーナー

期間中

10:00-16:00

関市を舞台にしたご当地怪獣映画。公開に先立ち、撮影の舞台裏をご紹介します!



6・7・8丁目
企画

本町バル

11/15(金)

18:00-20:30

気軽に食べたり呑んだりできる「バル」が出現。今回だけの特別メニューも登場! ミニライブを聴きながら、夜の本町通りが楽しめます。



高校生
企画1

実験基地、交差点に出現!

11/14(木) 13:00-15:00

11/15(金) 9:30-11:30

ストリートチャレンジのシンボルとなる基地を関商工高校生が地元棟梁と共に2日間で組み上げます。リアルタイムで組み上げる様子は臨場感たっぷり。是非のぞいてみてください。



高校生
企画2

実験基地で販売実習

11/16(土)

11/23(土)

10:00-14:00

高校生が作った実験基地で商業専攻の学生たちが、関市の魅力が詰まった商品を販売します。お楽しみに!



Yard
Sale

Akuamarche

11/24(日)

10:00-14:00

Akuamarcheが本町通りに初登場! 沢山の出店者さんが1丁目~3丁目の通りに集まります。



@akuamarche



空き店舗
活用企画

miniセキ日和

11/30(土) - 12/1(日) 10:00-15:00

セキ日和チームによる空き店舗を使った特別企画! イエネコ珈琲、関のとある看板ステッカーの販売、古道具の販売、写真展など。お楽しみに!



@sekibiyorl